

SDGs目標11「住み続けられるまちづくり」を考える

学校名:オイスカ浜松国際高等学校 名前:山内真理子

対象 高校2年生

科目 国語表現

時間 全5時間

参考資料

『あおいほしのあおいうみ』
ほか

単元名

3 小論文・レポート入門

目標

- その1 現在の地球環境の実態、環境保全問題を、『あおいほしのあおいうみ』等の参考文献をもとに、SDGsにかかわる課題を設定する。
- その2 災害・防災に関わる資料等を収集し、小論文を作成する。
- その3 小論文を読み合い、「住み続けられるまちづくり」についてまとめる。

期待できる学習効果

- ・その1 学習者全員が共通の資料(『あおいほしのあおいうみ』)を出発点におき、調査活動が始まるので、共通話題があり、協働での活動ができる。
- ・その2 本校で取り組んでいる「環境保全活動」との共通項が見つかり、授業のみならず、「総合的な探究の時間」および「オイスカSDGs教育」の方向性・意義が確認できる。
- ・その3 高校2年生として、環境保全に関わり豊富な資料が収集でき、論理的な「小論文」を作成できる。

授業内容

1時間目～2時間目

- ・SDGs目標11「住み続けられるまちづくり」にかかわり課題もち、小論文にまとめるという、単元目標を確認する。
- ・教科書等で「小論文」の書き方を確認する。
- ・SDGs169のターゲットで、目標11にかかわる課題内容を確認する。
- ・『あおいほしのあおいうみ』を一読し、環境問題・環境保全・防災等にかかわる課題、キーワードを書き出し、資料収集をする。

2時間目～4時間目

- ・「住み続けられるまちづくり」をテーマに、小論文を書く。

5時間目

- ・小論文を互いに読み合い、「住み続けられるまちづくり」について協議し、理解を深める。